

日本工業大学

# 宮代会会報 第18号

平成二十一年七月発行

## 総会開催

### 新会長に

#### 小笠原康雄氏が就任

去る七月四日午後三時より、山梨県の甲府湯村温泉「常盤ホテル」にて宮代会総会が開催されました。歴代の天皇陛下がお泊りになった格式のあるホテルでした。

山梨県での開催は、意外にも初めてのことです。梅雨の晴れ間に恵まれ、ホテルのロビーから眺む庭園も緑が輝いて見事でした。今回も例年並の二十四名の会員のご参加をいただきました。総会は、川島会長、次いで柳澤学長の挨拶の後、議事に移り、慎重審議の上、全て了承されました。

### 議事の概要

#### 一、平成二十年度事業報告

六月七日 幹事会（大学）  
七月五～六日 総会

（二十一名出席）

芦原温泉・あわらの宿 八木

十月十一日 幹事会（大学）

十二月十一日 臨時総会

（二十六名出席）

川治温泉・東山閣

一月十七日 新春懇親会

（十六名出席）

後楽園飯店

#### 二、平成二十年度決算報告

別記の通り承認されました。

#### 三、平成二十年度監査報告

田川監事から厳正な監査結果の報告がありました。

#### 四、平成二十一年度事業計画案

五月三十日 幹事会

七月四～五日 総会

十月十七日 幹事会

十二月六～七日 臨時総会

平成二十二年一月十日

新春懇親会

#### 五、平成二十一年度予算案

別記の通り承認されました。

#### 六、平成二十一年度役員

次の通り、承認されました。

（敬称略／☆印は新任です）

会長 ☆ 小笠原康雄（新潟）

幹事 矢島 節子（群馬）

☆ 中村 麻子（神奈川）

☆ 小川 佳文（千葉）

中丸 芳一（福島）

杉原 修（島根）

渋谷 龍美（埼玉）

寺嶋 佳章（東京）

中島 勇（埼玉）

窪田 政幸（窪田）

梅宮 昭（福島）

早坂 正実（宮城）

鷹箸 憲一（栃木）

☆ 川村 龍雄（茨城）

柿本 千香（山口）

川島 敬司（神奈川）

小林 正博（埼玉）

須川 浩（群馬）

☆ 伊藤 茂（大阪）

☆ 風間 光子（千葉）

田川 鋭治（静岡）

滝口 和喜（山形）

監事

金城 英三（沖縄）

佐藤登美雄（香川）

大森 照夫（福島）

＊退任幹事『お疲れ様でした』

七、会則改訂（案）について

左記の通り改訂案が出され、承認されました。（下線部について改訂）

（会 員）

第4条 本会の会員は正会員及び特別会員とし、その構成は次の通りとする。

(1) 正会員は日本工業大学後援会理事、監事及び支部役員経験者をもって構成する。

(2) 特別会員は日本工業大学職員で、特に後援会活動に関係深い者及び日本工業大学後援会会長・副会長をもって構成する。

2 前項第1号の定めにかかわらず、同号以外の後援会会員であった者のうち、正会員からの推薦を受け、会長が承認したものは、正会員になることができる。

### 「皆様の活力源に」



会 長  
小笠原康雄

例年より早く梅雨が明けたものの、はつきりしない天候が続いておりますが、会員の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。日頃より格別なるご協力を賜り、誠に有難く深く感謝申し上げます。

先般の総会におきまして今年度の会長を仰せつかりました。宮代会の歴史を築かれた諸先輩方のご意志を受け継ぎ、精一杯務めて参りますので、何卒会員の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、日本の景気・雇用情勢はいまだ回復の兆しが見えず、国民の政局への不信任感、生活への不安は増加の一途をたどっており、非常に由々しき状況であります。

会員の皆様におかれましては、いろいろとご苦労も多いことと拝察いたします。大変厳しい状況もあらうと存じますが、どうぞご無理をなさらず、お身体を第一にご自愛くださいますようお願い申し上げます。

五月までは後援会の行事も頻繁にあり、多忙極まりなく過ごしておりましたが、終わってしまうと一抹の寂しさを感じます。先日、甲府湯村温泉で皆

様とお会いし、元気をもらうことができ  
ました。年に数回ではありませんが、  
気の置けない仲間と一献交わし語り合  
って、皆様の活力源に、この宮代会が  
なれたらいいなと思っておる次第です。  
また、本総会において会則が改訂さ  
れ、会員の門戸も大きく広がりました。  
是非大勢ご紹介いただき、皆様お誘い  
あわせてご参加くださいますようお願い  
申し上げます。

\*\*\*\*\*  
**総勢七十七名の大懇親会と甲州路**  
\*\*\*\*\*

総会終了後、宮代会、後援会、大学  
合同の総勢七十七名の大懇親会が行わ  
れました。大学側からは、大川理事長、  
柳澤学長以下十一名が参加。全国から  
届いた銘酒や銘菓、旬の果物など、会  
場はミニ物産展の様相。世代、出身地  
の壁を越えて大いに懇親を深めました。  
翌日のバス観光には、四十七名が参  
加。まずは、「平成二十一年平成百景」  
(読売新聞主催)で全国第二位に選ば  
れた「昇仙峡」へと向かいます。「覚円



峰」や「仙  
娥滝」(写  
真上)な  
ど次々と  
現れる名  
所を見上げながら散策しました。帰りは  
上り坂のため二日酔いの身体にはキツ  
かったかも(?)

続いて、山梨といえばワインという  
ことで、「酒折ワイナリー」へ。工場見

「ちよと甘いな。「じつはどうかな」



ら…。食前酒をいただい  
たところで、昼食は甲州  
名物の「ほうとう」と馬  
刺しです。大きな野菜と  
一緒に煮込まれた「ほう  
とう」(写真下)を汗たく



になりながら、お腹いっ  
ぱい食しました。最後に  
甲斐善光寺(写真上)を  
お参りし甲府駅で解散。  
再会を誓い合い、西へ東  
へと帰路に着きました。

\*\*\*\*\*  
**平成二十一年度会費納入のお願い**  
\*\*\*\*\*

○年会費 壹万円(内七千円は積立)  
○納入方法

① 郵便局より振込(用紙同封)

口座番号 00120-6-114124

加入者名 日本工業大学宮代会

② 銀行より振込

みずほ銀行 春日部支店

口座番号 (普)757091

受取人 日本工業大学宮代会

※八月末日までにお振り込みくださ  
いますようお願い申し上げます。

※お問合せ先 経理課主任 磯

○四八〇(三三)七五〇四

今回お届けの会報とともに以下の資料を同封させていただきました。

○平成 21 年度会員名簿 ○会費振込用紙(郵便局用) ○後援会会報 81 号